

どっちもだいすき!

いぬとねこ



人気のペットといえば、いぬとねこ。どちらもそれぞれみりよくがあるね。

これを読めば、いぬやねこのことが もっとすきになっちゃうかも!?



『黒ネコジェニーのおはなし 1 ジェニーとキャットクラブ』
エスター・アベリル/作・絵 松岡 享子、張替 恵子/共訳 (福音館書店)

ジェニーは、キャプテン・ティンカーとくらしている小さな黒ネコです。近所のネコの集まり、「キャット・クラブ」に入りたいと思っています。でも、クラブに入れるのは、何かとくべつなことができるネコだけ。はにかみやのジェニーには、何ができるでしょう?

『黒ネコジェニーのおはなし』のシリーズは、1~3まであります。



『デイビッド・マックチーバーと29ひきの犬』

マーガレット・ホルト/ぶん 小宮 由/やく ウォルター・ロレイン/え (大日本図書)

引っ越してきたばかりのデイビッドがおつかいに行ったら、犬が何びきもついてきた! 町の人たちも集まってきて、ゆかいなパレードが始まりました。



『介助犬レスキューとジェシカ』

ジェシカ・ケンスキー、パトリック・ダウネス/文 よしい かずみ/訳
スコット・マグーン/絵 日本介助犬協会/日本語版監修 (BL出版)

足をうしなったジェシカと、介助犬のレスキューは、おたがいにささえ合い、友しょうを深めながら、こんなんを乗り越えていきます。



にくきゅう

? クイズ



ぷにぷにの「にくきゅう」にあせをかくのは、いぬとねこ、どっち?

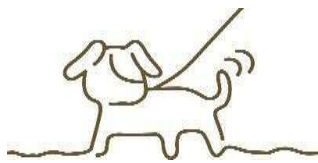
- ① いぬ
- ② ねこ
- ③ りょうほう

参考:『くらべてわかる!イヌとネコ』(岩崎書店)



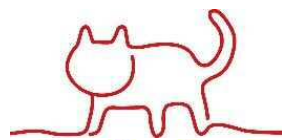
ぼくの
にくきゅうは
これ!

こたえは、うらめん➡



まだまだ あるよ！

イヌとネコのおはなし



『こねこのぴっち』

ハンス・フィッシャー／文・絵

石井 桃子／訳

(岩波書店)

ぴっちは、りぜっとおばあさんの家のこねこです。アヒルのまねをして池に落ちたり、暗いウサギ小屋にとじこめられたりしてしっばいばかり。とうとう病気になってしまいました。



ねこのホレイショは、あまえるのが苦手。そのうえ、かい主のケイシーさんがだれにでも親切なのがふまんでした。

ある日、つむじを曲げたホレイショは、ケイシーさんをこまらせようと家の外へ出ました。

『ねこのホレイショ』

エリナー・クライマー／文

ロバート・クアッケンブッシュ／絵

阿部 公子／訳

(こぐま社)



『がんばれヘンリーくん』

ベバリー・クリアー／作

松岡 享子／訳

ルイス・ダーリング／絵

(学習研究社)

ヘンリー君は、ざっしゅの犬を拾い、アバラーと名付けて、かい始めました。アバラーは、ヘンリー君の毎日に、ゆかいな事けんをまきおこします。

一年後、アバラーについてのある記事が新聞にのると、一人の見知らぬ男の子がたずねて来ました。



『くらべてわかる!イヌとネコ』

ひみつがいっぱい 体・習性・暮らし

大野 瑞絵／著 浜田 一男／写真

林 良博／監修

(岩崎書店)



『岩合光昭の日本犬図鑑』

岩合 光昭／文・写真

(文溪堂)



いぬ ねこじた
～犬も猫舌ってホント!??～



熱い食べ物に苦手が人のことを猫舌といいますが、実は犬も苦手。人間以外の動物は、熱いものは食べません。ペットにも食べさせないでね。



☆ 参考：『イヌとネコのふしぎ 101』(偕成社)